



## 各地区からの お知らせ

本市では、地域での学びや交流の機会を増やす中で、共に学んだことが活動や新たな学びにつながっていく地域づくりを目指しています。

このコーナーでは、市内6地区で行われている取り組みや活動の様子などを各地域振興センターから紹介していきます。

### 小田

「スイミープロジェクト」あまがさき小田地区の子どもたちの「夢」が掲げられました！

スイミープロジェクトは、夢を持つ子どもたちを応援することを目的として、大きな白いこいのぼりにカラフルな魚型のスタンプを押し、その上に子どもたちが夢を書き込んだものを掲げるイベントです。

そんな同プロジェクトを本市でも行いたい、小田地区に住む人たちが声を上げ、周りの人々を巻き込んでいった結果、同地区で「スイミープロジェクト」あまがさき実行委員会 が立ち上がりました。まちぐるみで子どもたちの夢を応援したい！という、同委員会からの熱い思いに賛同した同地区内の小学校8校の協力を受け、各校児童の個性が光る8匹のこいのぼりが完成しました。出来上がったこいのぼりには、「本をたくさん読みたい」「大人気YouTuberになりたい」「美容師になりたい」など、子どもたちの思い思いの夢が書き込まれています。

こいのぼりは6月13日まで、あまがさきキューズモール内に掲げられ、明るく希望に満ちた空間をつくっています。



### 大庄

大活躍！ 地域を見守る「赤いバケツ」

大庄地区を歩いていると、家の軒先に赤いバケツが置いてあります。これは火災発生時の緊急消火用として、また防災や防犯への意識を高めるため、地元住民の皆さんが設置しているものです。

今回、この赤いバケツが大活躍したと聞き、元浜社会福祉連絡協議会の会長にインタビューしてきました。

会長によると3月下旬、元浜南会館の利用者が隣のアパートから煙と炎が出ているのを発見し、その場に居合わせた人で消防への通報、避難誘導、そして同会館の玄関脇に置いてあった赤いバケツ2つを使って初期消火を行いました。全員がチームプレーのおかげで、幸いにもぼやで済んだとのこと。会長からは「防災という地震を真っ先にイメージするが、今回の出来事から火災の対策についても地域で取り組んでいきたいと改めて思いました。地域の皆さんに防火・防災・防犯についてさらに意識してもらえたらうれしいです」というコメントをいただきました。

小さいけれど、地域の皆さんの思いが詰まった赤いバケツ。大庄北生涯学習プラザの前にも設置しています。



同協議会の会長



### 園田

若者の生きがいづくりサポートセンター

園田北小学校区まちづくり協議会では、地域資源を活用した地域活性化に取り組むことで、若者が地域に関心を寄せ、生きがいを持って地域活動に参加できるよう、若者生きがいづくりサポートセンターを設置しています。同センターは、子ども会や園田ファームなど地域で活動している若者を中心に構成されており、誰でも参加いただけます。

月に1回の会議では、園田地域課の職員も一緒に、地域農業を再生させる取り組みなどについて話し合っています。現在は昆陽捷水路<sup>こやしょうすいじろ</sup>上でのフリーマーケット「いなフェス」の秋の開催に向けて準備しているところです。

同センターの取り組みに関心がある人は園田地域課（右ページ参照）までご連絡ください。

**新・園田東生涯学習プラザで園田市民大学を開講します！**

今回の園田市民大学は、「みんながセンセイ」というみんなの尼崎大学の趣旨に沿い、地域で活動している人などに講師をお願いしています。

全13回の講座の中で、園田地域にゆかりのある講師は5人で、同地域の特徴を交えた防災や歴史など、園田ならではの内容の講座を予定しています。ほかにも、音楽や落語など幅広い内容の講座を企画しています。

新しい施設で地域の皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。